

キッチンだより No.21

いつもグリーンキッチンをご利用頂きまして ありがとうございます。

4 月

筍





筍には<mark>亜鉛</mark>が多く含まれています。

亜鉛は細胞の新陳代謝に欠かせない栄養素で 皮膚や粘膜の健康を維持し、

味覚を正常に保つ働きがあります。また、茹でた筍についている白い小さな塊はチロシンといって、体の成長や代謝を促すホルモンで

集中力を高める効果があります。

目利きのポイント⇒皮からみずみずしく 切り口が白いものを選びましょう。

調理のポイント⇒筍の中央は煮物や炊き込みご飯に

内側の柔らかい姫皮はお吸い物の身として

穂先は和え物や汁ものに使うのがお勧めです。米と赤唐辛子で

下茹でをするとアクを感じにくくなります。

参考文献:

https://oishikenko.com/articles/

foodstuff_hakusai
https://www.kikkom

an.co.jp/homecook/

search/recipe/0000

5510/index.html

グリーンライフ湘南 管理栄養士 住野亜衣